

(臨床研究に関する公開情報)

静岡医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] カルバペネム系抗菌薬の供給不安定に対する当院の対策

[研究責任者] 薬剤部 薬剤師 近藤響子

[研究の概要]

2022年8月にカルバペネム系抗菌薬が供給不安定となった。当院では、敗血症等の重症感染症の患者さまが多く、カルバペネム系抗菌薬を使用する機会が多かった。AST活動にて適正使用の推奨を行っているものの、供給量に対して使用量が過剰であった。また、カルバペネム系抗菌薬だけでなく代替となる抗菌薬の供給も不安定となった。そこで、当院では医師への適正使用に関する再周知とカルバペネム系抗菌薬処方をASTの許可制とした。今回、ASTによるカルバペネム系抗菌薬許可制導入、及び適正使用再周知の効果を、AUD等の指標を用いて評価した。

[研究の方法]

●対象となる患者さま

2021年1月から2023年3月まで抗菌薬にて治療を行った患者さま

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：抗菌薬の処方記録

[個人情報の取扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さまを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

国立病院機構静岡医療センター

薬剤部 薬剤師 近藤 響子

電話 055-975-2000 FAX 055-975-2725